

吳版年間指導計画

育成を目指す資質・能力			知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			学びに向かう力、人間性等			1 学 期	2 学 期	3 学 期	計												
設定した資質・能力・目指す子ども像 (資質・能力を身に付けた中期の具体的姿)			知識・技能	社会の中で生きて働く基本的な知識や技能を身に付けている。		思考力・判断 力・表現力	課題解決に向け、よりよい解決方法を考えるとともに、学んだことを目的に沿って工夫して表現している。		主体性	自らの学習状況を把握し、学習の進め方について試行錯誤するなど、自らの学習を調整しながら学ぶようとしている。																	
【1】 中学校区の学力・体力分析における課題改善のための単元等																											
カリキュラムマップに位置付けた単元等																											
各教科等	各教科等の見方・考え方	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月			
		単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時	単元名等	時		
国語	言葉による見方・考え方を働かせるとは、児童が学習の中で、対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方に着目して捉え、根拠を基に総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること	たずね合って考えよう 「さなぎたちの教室」 漢字を使おう1 社会教育施設へ行こう	2 5 1 2	意見聞いて考えよう 三字以上の熟語の構成 「イースター島」にはなぜ森林がないのか 漢字を使おう2 情報のとびら 原因と結果	2 4 6 1 1	いざというときのために 文と文とのつながり 漢字に親しもう 文字の移り変わり 「風切るとつばさ」	2 5 3 1 5	漢字を使おう3 つなぐ言葉の使い分け 「インターネットの投稿を読み比べよう」 六年生の本だな	1 1 5 1	「いま始まる新しいいま」 心の動きを俳句で表そう 話し合って考えを深めよう 漢字を使おう4 場面に応じた言葉つかい 「模型のまち」	1 3 6 1 2	「模型のまち」 プレゼンテーションをしよう その修飾は、どこにかかっている？ 「永遠のごみ」プラスチック 情報のとびら、情報の信頼性と著作権 発信しよう、私たちのSDGs	3 1 6 9 2	「模写しよう、私たちのSDGs」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」	3 3 5 1 5	「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」	5 3 3 2 5	「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」	3 3 3 2 5	「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」	5 3 3 2 5	「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」	3 3 3 2 5	「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」	5 3 3 2 5	「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」 「海の中の」	3 3 3 2 5
	おかしなプログラム 書きのつながり	1 1 1	点画のつながり	1 1 1	文字と文字のつながり	1 1 1	書く連さ インタビューのメモを取ろう	1 1 1	組み立て方(三つの部分)	1 1 1	用紙に合った文字の大きさ 分かりやすく伝える書き方	1 1 1	発表のためのポスターを書く 書き初めをしよう	1 1 1	書き初めをしよう	1 1 1	配列(小筆)	1 1 1	六年生のまとめ	1 1 1	書写展覧会を開こう	1 1 1					
社会	社会的な事象を、位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して捉え、根拠を基に総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること	1わたしたちの生活と政治 導入(オリエンテーション) ①わたしたちの暮らしと日本国憲法 ②国の政治のしくみと選挙	1 7 1 1	②国の政治のしくみと選挙 ③国の政治のしくみと選挙 ④国の政治のしくみと選挙	4 5 1 1	2日本の歴史 導入(オリエンテーション) ①縄文のむらから古墳のくにへ ②天皇中心の国づくり	2 2 7 2	②天皇中心の国づくり ③貴族のくらし ④戦国の世から天下統一へ	4 3 1 1	④武士の世の中へ ⑤今に伝わる室町文化 ⑥戦国の世から天下統一へ	6 3 1 1	⑥戦国の世から天下統一へ ⑦江戸幕府と政治の安定	5 6 1 1	⑦江戸幕府と政治の安定 ⑧明治の国づくりを進めた人々	5 6 1 1	⑧明治の国づくりを進めた人々 ⑨明治の国づくりを進めた人々	5 6 1 1	⑨明治の国づくりを進めた人々 ⑩明治の国づくりを進めた人々	5 6 1 1	⑩明治の国づくりを進めた人々 ⑪明治の国づくりを進めた人々	5 6 1 1	⑪明治の国づくりを進めた人々 ⑫明治の国づくりを進めた人々	5 6 1 1	⑫明治の国づくりを進めた人々 ⑬明治の国づくりを進めた人々	5 6 1 1		
	数値	事象を、数量や図形及びそれらの関係などに着目して捉え、根拠を基に筋道を立てて考え、統合的・発展的に考えること	算数のとびら 1. 対称な図形 2. 文字と式	1 11 3	2. 文字と式 3. 分数×整数、分数÷整数 4. 分数×分数	5 5 7	4. 分数×分数 5. 分数÷分数 6. 場合を順序よく整理して	5 5 1	6. 場合を順序よく整理して 7. 円面積 8. 立体の体積 9. データの整理と活用	10 7 2	7. 円面積 8. 立体の体積 9. データの整理と活用	10 7 2	9. データの整理と活用 10. 比とその利用	9 9 9	10. 比とその利用 11. 図形の拡大と縮小 12. 比例と反比例	9 9 8	11. 図形の拡大と縮小 12. 比例と反比例	9 9 8	12. 比例と反比例 13. およそ形の大きさ 14. ようい、スタート！ 15. 見聞もりを使って わくわくプログラミング	8 2 2 2	13. およそ形の大きさ 14. ようい、スタート！ 15. 見聞もりを使って わくわくプログラミング	8 2 2 2	14. ようい、スタート！ 15. 見聞もりを使って わくわくプログラミング	8 2 2 2	15. 見聞もりを使って わくわくプログラミング	8 2 2 2	
理科	【見方】 「見方」を柱とする領域 主として量的・関係的な視点で捉えること 「見方」を柱とする領域 主として質的・実証的な視点で捉えること 「見方」を柱とする領域 主として時間的・多面的な視点で捉えること 【考え】 児童が問題解決の過程の中で用いる、比較、関係付け、条件制御、多面的に考えること	自然とともに生きる わたしたちの地球と環境 1 ものが燃えるしくみ ①ものの燃え方と空気の動き ②燃やすはたらきのある気体 ③ものが燃えるときの空気の变化	1 1 8 1	2 ヒトや動物の体 ①食べ物のゆえ ②ヒトや動物と空気 ③体をめぐる血液 ④生命を支えるしくみ	2 2 8 2	2 ヒトや動物の体 ④生命を支えるしくみ 3 植物のつくりとはたらき ①植物と水 ②植物と空気 ③植物と養分 4 生物どうしのつながり	2 2 8 2	4 生物どうしのつながり ①食べ物を通した生物のつながり ②空気や水を通した生物のつながり 自由研究	6 2 2 2	5 水よう液の性質 ③水よう液と金属 6 月と太陽 ①月の形の变化と太陽	6 2 4 1	6 月と太陽 ③水よう液と金属 ④月の形の变化と太陽	8 4 1 1	7 大地のつくりと変化 ③火山や地震と大地の変化 火山や地震とわたしたちの暮らし	2 6 10 1	7 大地のつくりと変化 ③火山や地震と大地の変化 火山や地震とわたしたちの暮らし	2 6 10 1	8 てこのはたらき ①棒を使った「てこ」 ②てこのうでをかたむけるはたらき ③てこを利用した道具	9 2 2 2	8 てこのはたらき ③てこを利用した道具 9 発電と電気の利用 ①電気をつくる ②電気の利用 「プログラミング」を体験しよう	9 11 7 1	9 発電と電気の利用 「プログラミング」を体験しよう ③自然とともに生きるために	1 7 1 1				
	音楽	音楽に対する感性を働かせ、音や音楽を、音楽を形づくっている要素とその動きの視点で捉え、自己のイメージや感情、生活や文化などと関連付けよう	心をつなぐ歌声 つばさをくさそう 1. 歌声をひびかせて心をなげよう ベガサス	2 2 3	(共) おぼろ月夜 つばさをくさそう 1. 歌声をひびかせて心をなげよう ベガサス	2 2 3	ラベーズ コンチェルト ボイスアンサンブル	3 3 3	3. 旋律の特徴を生かして表現しよう (共) われは海の子 ・メヌエット	2 1 2	星の世界 雨のうた	3 3 3	ハンガリー舞曲 第五番 5. 詩と音楽との関わりを味わおう 花	2 2 3	箱根八里／荒城の月 (共) ふるさと	2 2 2	6. 日本や世界の音楽に親しもう (共) 越天楽今様 雅楽「越天										